



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年7月30日

上場会社名 株式会社ツガミ 上場取引所 東
 コード番号 6101 URL <http://www.tsugami.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 CEO (氏名) 西嶋 尚生
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役 CFO (氏名) 高橋 伸明 TEL 03-3808-1711
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	17,330	36.0	2,713	74.9	2,747	79.2	(※)1,462	7.7
2018年3月期第1四半期	12,746	47.1	1,551	159.1	1,533	473.6	1,357	805.9

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 1,056百万円 (△34.6)% 2018年3月期第1四半期 1,614百万円 (ー)%

(※) 2019年3月期第1四半期は、非支配株主に帰属する当期純利益508百万円を控除しております。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	27.62	27.00
2018年3月期第1四半期	22.84	22.27

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	63,722	37,422	48.2	579.03
2018年3月期	62,362	37,516	49.8	585.58

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 30,739百万円 2018年3月期 31,083百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	33,500	22.4	4,600	37.4	4,500	51.7	2,500	8.8	47.16
通期	61,500	6.8	8,000	15.2	7,800	19.8	4,300	3.1	81.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	55,000,000株	2018年3月期	55,000,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	1,911,205株	2018年3月期	1,918,101株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	52,938,263株	2018年3月期1Q	59,431,934株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 海外売上高	10
(2) 連結販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高が17,330百万円（前年同期比36.0%増）、営業利益が2,713百万円（同74.9%増）、経常利益が2,747百万円（同79.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が1,462百万円（同7.7%増）と増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

総資産は、前年度末に比べて1,360百万円増加し、63,722百万円となりました。

これは主に、たな卸資産が2,409百万円、現金及び預金が437百万円増加した一方、投資有価証券が1,003百万円、未収消費税等が525百万円減少したことによるものです。

負債は、前年度末に比べて1,455百万円増加し、26,300百万円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金が2,038百万円増加した一方で、前受金が685百万円減少したことによるものです。

純資産は、前年度末に比べて94百万円減少し、37,422百万円となりました。

これは主に、利益剰余金が639百万円増加した一方、その他の包括利益累計額が859百万円減少したことによるものです。

②当期のキャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物は、前年度末に比べて、437百万円増加し、10,618百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、2,343百万円の増加となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益2,746百万円、仕入債務の増加2,185百万円により資金が増加した一方、たな卸資産の増加2,523百万円により資金が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、754百万円の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の取得571百万円により資金が減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、1,180百万円の減少となりました。

これは主に、自己株式の取得721百万円、配当金の支払い477百万円により資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の第2四半期（累計）および通期の連結業績予想、配当金の予想とも、当初予想（2018年5月11日公表）のとおりとしております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,286	10,723
受取手形及び売掛金	14,482	14,124
商品及び製品	7,063	7,485
仕掛品	4,953	5,321
原材料及び貯蔵品	5,347	6,966
未収消費税等	1,046	520
その他	516	532
貸倒引当金	△56	△77
流動資産合計	43,639	45,597
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,985	4,939
機械装置及び運搬具（純額）	3,029	2,833
土地	409	409
リース資産（純額）	9	7
建設仮勘定	416	866
その他（純額）	294	296
有形固定資産合計	9,145	9,353
無形固定資産		
	696	856
投資その他の資産		
投資有価証券	8,278	7,275
関係会社株式	11	11
関係会社出資金	67	67
長期貸付金	3	3
繰延税金資産	235	286
その他	282	270
投資その他の資産合計	8,879	7,914
固定資産合計	18,722	18,125
資産合計	62,362	63,722

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,035	16,073
短期借入金	3,200	3,200
未払法人税等	1,068	1,182
賞与引当金	275	187
前受金	2,166	1,480
製品保証引当金	457	489
その他	1,618	1,886
流動負債合計	22,821	24,499
固定負債		
繰延税金負債	1,256	1,031
役員退職慰労引当金	21	22
退職給付に係る負債	716	717
その他	29	29
固定負債合計	2,024	1,800
負債合計	24,845	26,300
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	2,806	2,806
利益剰余金	13,257	13,897
自己株式	△1,814	△1,939
株主資本合計	26,594	27,109
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,149	3,442
為替換算調整勘定	409	252
退職給付に係る調整累計額	△69	△65
その他の包括利益累計額合計	4,489	3,630
新株予約権	656	454
非支配株主持分	5,776	6,227
純資産合計	37,516	37,422
負債純資産合計	62,362	63,722

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	12,746	17,330
売上原価	9,334	12,490
売上総利益	3,412	4,839
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	421	514
貸倒引当金繰入額	3	20
賞与引当金繰入額	26	27
退職給付費用	15	14
研究開発費	385	323
保険料	41	50
製品保証引当金繰入額	119	144
その他	848	1,030
販売費及び一般管理費合計	1,860	2,125
営業利益	1,551	2,713
営業外収益		
受取利息	8	30
受取配当金	75	96
為替差益	10	—
受取保険金	2	0
その他	22	14
営業外収益合計	118	141
営業外費用		
支払利息	47	11
為替差損	—	54
貸倒引当金繰入額	1	—
手形売却損	39	18
持分法による投資損失	14	—
その他	34	23
営業外費用合計	136	107
経常利益	1,533	2,747
特別利益		
投資有価証券売却益	97	—
関係会社出資金売却益	81	—
新株予約権戻入益	2	—
特別利益合計	181	—
特別損失		
固定資産除却損	3	0
瑕疵担保責任等履行損失	30	—
特別損失合計	34	0
税金等調整前四半期純利益	1,681	2,746
法人税、住民税及び事業税	298	746
法人税等調整額	25	29
法人税等合計	323	776
四半期純利益	1,357	1,970
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	508
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,357	1,462

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	1,357	1,970
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	130	△706
為替換算調整勘定	111	△211
退職給付に係る調整額	7	3
持分法適用会社に対する持分相当額	7	—
その他の包括利益合計	257	△913
四半期包括利益	1,614	1,056
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,614	602
非支配株主に係る四半期包括利益	—	453

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,681	2,746
減価償却費	219	252
新株予約権戻入益	△2	—
株式報酬費用	27	33
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4	20
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△77	△87
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	16	35
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4	1
受取利息及び受取配当金	△84	△126
支払利息	47	11
持分法による投資損益 (△は益)	14	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△97	—
関係会社出資金売却益	△81	—
固定資産除却損	3	0
瑕疵担保責任等履行損失	30	—
為替差損益 (△は益)	△5	8
売上債権の増減額 (△は増加)	△75	175
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△923	△2,523
前渡金の増減額 (△は増加)	103	△2
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,981	2,185
前受金の増減額 (△は減少)	33	△653
未収消費税等の増減額 (△は増加)	464	521
その他	89	253
小計	3,374	2,853
利息及び配当金の受取額	71	111
利息の支払額	△59	△11
瑕疵担保責任等履行に伴う支出額	△4	—
法人税等の支払額	△472	△609
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,910	2,343
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△162	△571
有形固定資産の除却による支出	△0	△0
無形固定資産の取得による支出	△7	△181
出資金の回収による収入	152	—
その他	1	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16	△754
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の売却による収入	131	21
自己株式の取得による支出	△1,264	△721
配当金の支払額	△479	△477
リース債務の返済による支出	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,614	△1,180
現金及び現金同等物に係る換算差額	17	28
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,296	437
現金及び現金同等物の期首残高	4,561	10,181
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,857	10,618

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の適用)

当第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準に準拠した財務諸表を連結している在外連結子会社において、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。これにより、収益の認識基準を見直し、約束した財またはサービスが顧客に移転された時点で、当該財またはサービスと交換に権利を得ると見込む対価を反映した金額により、収益を認識しております。

IFRS第15号の適用については、IFRS第15号の経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、累積的影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金が4百万円減少しております。また、当第1四半期連結会計期間の売上高は192百万円、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ64百万円減少しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第1四半期連結累計期間（自平成2017年4月1日至2017年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			
	日本	中国	韓国	合計
売上高				
外部顧客への売上高	5,312	7,116	317	12,746
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,889	2,683	5	4,578
計	7,202	9,800	322	17,325
セグメント利益	157	1,375	21	1,554

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,554
未実現利益の消去他	△2
四半期連結損益計算書の営業利益	1,551

II. 当第1四半期連結累計期間（自2018年4月1日至2018年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				
	日本	中国	インド	韓国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	6,270	10,182	603	272	17,330
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,847	3,750	—	23	6,621
計	9,118	13,932	603	296	23,951
セグメント利益	236	2,504	51	12	2,805

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,805
未実現利益の消去他	△91
四半期連結損益計算書の営業利益	2,713

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の適用)

「会計方針の変更」に記載のとおり、国際財務報告基準に準拠した財務諸表を連結している在外連結子会社において、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。

これにより、従来の方と比べて、当第1四半期連結累計期間の「中国」の売上高は192百万円減少、セグメント利益は64百万円減少しております。

(セグメント区分の変更)

前連結会計年度において、TSUGAMI PRECISION ENGINEERING INDIA PRIVATE LIMITEDを連結子会社として連結の範囲に含めたことに伴い、前連結会計年度より、報告セグメント「インド」を新たに追加しております。

3. 補足情報

(1) 海外売上高

当第1四半期連結累計期間（自2018年4月1日 至2018年6月30日）

	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計
I 海外売上高（百万円）	12,583	1,041	1,455	15,081
II 連結売上高（百万円）				17,330
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	72.6	6.0	8.4	87.0

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………中国、タイ、韓国、シンガポール、フィリピン、インド

(2) アメリカ……………アメリカ合衆国、メキシコ

(3) ヨーロッパ……………スイス、ドイツ、フランス、イタリア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の日本以外の国又は地域における売上高であります。

(2) 連結販売実績

(百万円未満切捨)

事業の種類別	前第1四半期連結累計期間 (2017年4月1日～ 2017年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (2018年4月1日～ 2018年6月30日)		比較増減	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
自動旋盤	10,599	83.1	14,785	85.3	4,185	39.5
研削盤	589	4.6	1,131	6.5	542	91.9
マシニングセンタ	136	1.1	80	0.5	△55	△40.8
転造盤、専用機	1,349	10.6	1,248	7.2	△101	△7.5
その他	71	0.6	83	0.5	12	17.0
合計	12,746	100.0	17,330	100.0	4,583	36.0
(うち海外売上高)	(10,208)	(80.1)	(15,081)	(87.0)	(4,872)	(47.7)